



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コア

コード番号 2359 URL <http://www.core.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 築田 稔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 最高財務責任者 (氏名) 大平 茂

TEL 03-3795-5111

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	9,772	1.3	270	33.0	367	17.1	167	2.3
23年3月期第2四半期	9,647	1.1	203	144.5	314	50.5	163	86.7

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 166百万円 (35.2%) 23年3月期第2四半期 122百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	11.78	—
23年3月期第2四半期	11.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	14,293	7,323	50.9
23年3月期	14,529	7,452	51.0

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 7,268百万円 23年3月期 7,403百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,500	4.5	1,100	21.1	1,150	8.7	660	17.6	46.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	14,834,580 株	23年3月期	14,834,580 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	624,681 株	23年3月期	624,681 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	14,209,899 株	23年3月期2Q	14,209,899 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の我が国経済は、大震災後の社会・経済環境変化の中で、生産や個人消費の緩やかな回復が継続しております。また、公共投資を中心とした復興需要による景気回復の押し上げ効果が期待されるものの、依然不安定な生産・供給、欧州金融市場を中心とした世界経済の下振れ懸念、円高の進行といったリスク要因から、先行きの見極めが困難な状況にあります。

情報サービス産業においては、不要不急のIT関連投資抑制が継続し、市場成長率がおおむね横ばいとなっておりますが、「クラウドコンピューティング」への潮流や「省電力」「環境に優しい」「安全・安心」など社会問題を背景とした新たな需要も喚起され、新時代のニーズへのキャッチアップが今後の成長を左右する状況となっております。

当社グループはこうした経営環境の下、「既存事業の強化」「新たなビジネスモデルの創出」「体質・構造の改革」を柱に、特化技術の提供や特長ある新製品・サービスの拡販に引き続き努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,772百万円（前年同四半期比1.3%増）、営業利益は270百万円（同33.0%増）、経常利益は367百万円（同17.1%増）、四半期純利益は167百万円（同2.3%増）となりました。

セグメント別の事業の状況は次のとおりです。

[セグメント情報に関する定性的情報等]

	売上高							
	エンベデッドソリューション事業		ビジネスソリューション事業		プロダクトソリューション事業		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	4,766	4.8	3,005	△5.8	2,000	5.0	9,772	1.3
23年3月期第2四半期	4,549	△4.6	3,190	2.2	1,906	15.5	9,647	1.1
(参考)23年3月期	9,505		6,630		4,443		20,580	

	営業利益又は営業損失（△）							
	エンベデッドソリューション事業		ビジネスソリューション事業		プロダクトソリューション事業		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	200	42.8	92	△25.0	△22	—	270	33.0
23年3月期第2四半期	140	270.3	123	36.0	△60	—	203	144.5
(参考)23年3月期	408		328		171		908	

(注) 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2 パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

<エンベデッドソリューション事業>

液晶テレビ、デジタル放送機器の受注減により「情報家電」の売上が減少しましたが、スマートフォンに代表される情報通信端末の顧客投資が増加したことにより、「携帯電話・通信端末」が大幅に伸長しました。その結果、当第2四半期の売上高は4,766百万円（前年同四半期比4.8%増）、営業利益は200百万円（同42.8%増）となりました。

<ビジネスソリューション事業>

「金融ソリューション」は銀行、クレジットカード向けのシステム開発を中心に好調に推移しましたが、「流通・公共ソリューション」の売上減少などにより、当第2四半期の売上高は3,005百万円（前年同四半期比5.8%減）、営業利益は92百万円（同25.0%減）となりました。

<プロダクトソリューション事業>

新製品の投入や新規案件の確保に努めた結果、「電子テロップ」「PLMソリューション（製品ライフサイクル管理）」を中心に各プロダクトの売上が伸長し、当第2四半期の売上高は2,000百万円（前年同四半期比5.0%増）、営業損失は△22百万円（同37百万円損失減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ115百万円減少し、7,056百万円となりました。これは、現金及び預金が102百万円、仕掛品が466百万円それぞれ増加しましたが、受取手形及び売掛金が773百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ120百万円減少し、7,236百万円となりました。これは、投資その他資産が109百万円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は236百万円減少し、14,293百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ9百万円減少し、4,638百万円となりました。これは、短期借入金66百万円、賞与引当金が89百万円増加しましたが、未払法人税等が243百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ97百万円減少し、2,330百万円となりました。これは、長期借入金80百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は107百万円減少し、6,969百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ129百万円減少し、7,323百万円となりました。これは、配当金の支払284百万円などによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ150百万円増加し、1,545百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、450百万円増加（前年同四半期比107百万円減少）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が286百万円、売上債権の減少による収入が732百万円ありましたが、たな卸資産の取得による支出が470百万円あったことによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、0百万円増加（前年同四半期比114百万円減少）となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入が50百万円ありましたが、有形固定資産の取得による支出が50百万円あったことによるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、298百万円減少（前年同四半期比318百万円増加）となりました。これは主に、配当金の支払が284百万円あったことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期業績予想については、平成23年4月28日に公表しました業績予想から変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	1,543,553	1,646,439
受取手形及び売掛金	4,530,634	3,756,651
商品及び製品	71,934	72,277
仕掛品	387,943	854,443
原材料及び貯蔵品	40,671	44,416
その他	597,352	682,289
流動資産合計	7,172,089	7,056,517
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,595,387	1,559,426
土地	3,821,118	3,821,118
その他(純額)	170,885	162,325
有形固定資産合計	5,587,391	5,542,870
無形固定資産	180,079	212,996
投資その他の資産	1,590,023	1,480,645
固定資産合計	7,357,493	7,236,512
資産合計	14,529,583	14,293,029
(負債の部)		
流動負債		
買掛金	1,582,291	1,577,519
短期借入金	1,487,221	1,553,283
未払法人税等	363,341	119,590
賞与引当金	594,415	683,680
受注損失引当金	4,382	2,350
製品保証引当金	13,728	18,560
災害損失引当金	21,823	3,068
その他	581,509	680,895
流動負債合計	4,648,713	4,638,948
固定負債		
長期借入金	1,947,721	1,867,323
退職給付引当金	51,306	50,237
役員退職慰労引当金	202,503	192,689
その他	226,531	220,053
固定負債合計	2,428,063	2,330,303
負債合計	7,076,776	6,969,252

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	440,200	440,200
資本剰余金	152,412	152,412
利益剰余金	7,484,187	7,352,952
自己株式	△641,805	△641,805
株主資本合計	7,434,993	7,303,759
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,957	△437
為替換算調整勘定	△36,515	△35,039
その他の包括利益累計額合計	△31,557	△35,476
新株予約権	35,533	39,085
少数株主持分	13,837	16,409
純資産合計	7,452,806	7,323,777
負債純資産合計	14,529,583	14,293,029

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	9,647,096	9,772,621
売上原価	7,688,963	7,630,225
売上総利益	1,958,133	2,142,396
販売費及び一般管理費	1,755,100	1,872,358
営業利益	203,032	270,038
営業外収益		
受取利息	690	350
受取配当金	3,398	45,237
受取賃貸料	74,430	74,214
持分法による投資利益	10,374	1,189
補助金収入	76,841	29,285
その他	7,853	8,682
営業外収益合計	173,588	158,959
営業外費用		
支払利息	38,978	35,071
賃貸収入原価	22,198	22,559
その他	1,292	3,571
営業外費用合計	62,469	61,202
経常利益	314,152	367,795
特別利益		
投資有価証券売却益	6,920	—
受取保険金	—	7,000
特別利益合計	6,920	7,000
特別損失		
投資有価証券評価損	3,311	88,326
子会社株式売却損	23,590	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,795	—
その他	940	—
特別損失合計	35,636	88,326
税金等調整前四半期純利益	285,435	286,469
法人税、住民税及び事業税	176,719	146,325
法人税等調整額	△52,867	△29,690
法人税等合計	123,852	116,634
少数株主損益調整前四半期純利益	161,582	169,835
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2,091	2,390
四半期純利益	163,674	167,444

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前当期純利益	161,582	169,835
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34,808	2,729
為替換算調整勘定	△1,124	550
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,772	△7,017
その他の包括利益合計	△38,705	△3,737
四半期包括利益	122,877	166,097
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	125,340	163,525
少数株主に係る四半期包括利益	△2,462	2,572

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	285,435	286,469
減価償却費	105,169	98,217
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,080	1
賞与引当金の増減額(△は減少)	86,061	89,199
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△563	△1,068
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△102	△9,814
受注損失引当金の増減額(△は減少)	—	△2,032
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△2,810	4,832
災害損失引当金の増減額(△は減少)	—	△18,755
投資有価証券売却損益(△は益)	△6,920	—
投資有価証券評価損益(△は益)	4,251	88,326
子会社株式売却損益(△は益)	23,590	—
持分法による投資損益(△は益)	△10,374	△1,189
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,795	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,001,720	732,986
たな卸資産の増減額(△は増加)	△267,939	△470,561
営業債務の増減額(△は減少)	△480,433	△36,969
前受金の増減額(△は減少)	98,583	120,485
未払消費税等の増減額(△は減少)	△45,660	△39,582
受取賃貸料	△74,430	△74,214
賃貸費用	22,198	22,559
受取利息及び受取配当金	△4,089	△45,587
支払利息	38,978	35,071
その他	27,866	48,262
小計	807,244	826,635
利息及び配当金の受取額	4,889	45,907
利息の支払額	△38,978	△34,332
法人税等の支払額	△215,084	△388,122
営業活動によるキャッシュ・フロー	558,070	450,087
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,289	△3,016
定期預金の払戻による収入	—	50,534
有形固定資産の取得による支出	△17,523	△50,571
無形固定資産の取得による支出	△38,056	△59,579
投資有価証券の取得による支出	△26,043	△25
投資有価証券の売却による収入	26,920	500
子会社株式の売却による収入	62,659	—
貸付金の回収による収入	47,749	—
出資金の回収による収入	—	250
投資その他の資産の増減額(△は増加)	2,753	3,549
投資不動産の賃貸による収入	74,430	74,214
投資不動産の賃貸による支出	△14,618	△15,075
投資活動によるキャッシュ・フロー	114,981	778
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△59,667	124,168

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
長期借入金の返済による支出	△273,246	△138,504
リース債務の返済による支出	△323	△323
配当金の支払額	△283,668	△284,127
財務活動によるキャッシュ・フロー	△616,904	△298,786
現金及び現金同等物に係る換算差額	△961	△1,675
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	55,185	150,404
現金及び現金同等物の期首残高	1,336,964	1,395,506
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,392,150	1,545,910

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	エンベデッド ソリューション 事業	ビジネスソ リューション 事業	プロダクト ソリューション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,549,931	3,190,988	1,906,176	9,647,096	—	9,647,096
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,988	—	15,145	17,134	△17,134	—
計	4,551,920	3,190,988	1,921,322	9,664,230	△17,134	9,647,096
セグメント利益又は 損失 (△)	140,271	123,093	△60,332	203,032	—	203,032

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	エンベデッド ソリューション 事業	ビジネスソ リューション 事業	プロダクト ソリューション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,766,299	3,005,504	2,000,817	9,772,621	—	9,772,621
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,377	—	27,803	30,181	△30,181	—
計	4,768,677	3,005,504	2,028,621	9,802,802	△30,181	9,772,621
セグメント利益又は 損失 (△)	200,352	92,268	△22,582	270,038	—	270,038

(注) 1 調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。